



今月の表紙：ヒトは環境温度に左右されず、体温を一定に保つことができる。これは自明の事実であるが、ひとたび蓋を開けてみると、多様な神経ネットワークの働きによって成り立つ、複雑で奥深い世界が広がっている。

特集

温度を感じる脳と身体科学

- 127 温度を感じるしくみ 富永真琴, 加塩麻紀子
133 ミクログリアによる脳内温度情報の感知と神経回路再編成
小野寺純也, 他
143 環境ストレスに応じた体温調節の中枢神経ネットワーク
中村和弘
151 熱産生脂肪細胞を誘導するエピゲノム酵素リン酸化スイッチ
の解明 酒井寿郎
159 体温の日内リズム制御における概日時計機構の役割
三宅崇仁, 土居雅夫
167 休眠・冬眠に関わる神経回路と人工冬眠技術への展望
櫻井 武
173 体温と睡眠 石原あすか, 他

総説

- 181 「死ぬ権利(the right to die)」にまつわる4つの医療行為
米国における現状とその医療倫理的背景 植村健司

症例報告

- 189 脊索腫様膠腫と鑑別を要した第三脳室限局型 *BRAF*^{V600E} 変異陽性
頭蓋咽頭腫の1例 小林尚平, 他

連載

- 195 脳神経内科領域における医学教育の展望 — Post/with コロナ時代を見据えて
第6回 Post/with コロナ時代に求められる卒前臨床実習
診療参加型実習・学生評価 荒木信之, 他
198 臨床神経学ブロムナード — 60余年を顧みて
第12回 無言野(silent area)の盛衰と神経心理学(neuropsychology)の発展 — 大脳連合野における展開 — 平山恵造

書評

- 179 現場で使える クリニカルパス実践テキスト 第2版 評者：真田弘美
180 帰してはいけない外来患者 第2版 評者：北野夕佳
202 投稿規定
204 Information for Authors
206 バックナンバー
207 次号予告
208 あとがき